

文化芸術に携わる方々にお話を伺い、掛川市の文化振興のヒントをいただくこのシリーズ。第33回は、事任八幡宮 宮司の譽田潤氏に二の丸美術館で宝物を初公開するにあたり、展覧会における思いを伺いました。

ぶらりびと

依平さんに寄す

私のご奉仕する「こののまま」といふ不思議な名前のお宮から二キロ程浜松寄り、掛川市伊達方村生まれの歌人に石川依平（寛政三、安政六）という方がいらつしやいます。江戸時代後期に活躍なさった方で後に栗田土満に師事し国学においても足跡を残されています。非常に早熟な方で数え六歳の頃に掛川藩主の前で和歌を二首詠んだという逸話も残っています。

依平翁の家が東海道筋にあつた事やその人柄から依平門人は三百人を超えていたといわれますが、事任八幡宮ともゆかりが深く六歳の頃の直筆の和歌が絵馬として残されています。墨跡も薄くなり、私では判読できない部分もありますが、おおむね次のような歌です。

『 壽
君が代の松の千歳を神つ幾のゆく末〇〇しきしまの道
八月十五日 夜詠』

（私としては判読できない部分には「いのる」や「久しき」と入れたい所ですが正確な判読は専門の方にお任せしたいと思います。）



事任八幡宮 宮司
ほんだ じゅん
譽田 潤さん

現在 神社では社家に伝わる文書ののつとり中秋の名月の夜に神事が執り行われていますが、歌書にある「八月十五日」はその祭礼日にあたるため、その祭礼日にお詠みになったと思われるます。

私より二代前の宮司であつた祖父は熱心に依平翁の歌を研究し「依平草稿」を編纂する道途中で帰幽致しました。かえすがえす残念だ、と父が何度も申していた言葉は今でも耳に残っています。

今回二の丸美術館にて社家に伝わる古き資料を展示して戴く事になりました。依平翁を始め地元の偉人の足跡を辿ることは勿論、当時の祭礼のありようや神社の様子を偲びつつ、いにしへの時代に込められた往時の人々の神明に対する赤誠の心意気を感じる一端と云ふ事をもつてに願つてやみません。

譽田 潤（ほんだ じゅん）

昭和三十九年奈良市生まれ。小学校五年の折に代々社家を務める父方の故郷掛川に移住。甲南大学文学部卒業後、昭和六十三年に事任八幡宮に奉職。現在父のあとを継ぎ宮司を務める。

※「事任八幡宮と日坂宿 展」にてご覧いただけます。

スタンドグラス美術館からのお知らせ

イルミネーション&ライトアップ

スタンドグラス美術館がキラキラ輝きます。ぜひ夜の散策に訪れてみてください。

期間: 11月19日(土)~1月20日(金) 17:00~21:00

スタンドグラス ちょこっと体験

日時: 11月5日(土)・6日(日)
①11:00 ②14:00 ※参加には入館料が必要です

フランス製のガラスに古典技法で絵付け体験ができます。当日バラ窓の前で自由参加となります。

問合せ先: 掛川市スタンドグラス美術館 ☎0537-29-5680

カケガワ ハロウィンスペシャル

ミュージアムマーケット
10月30日(日) 10:00~15:00 Vol.2

雨天 決行

地元特産物やフード、ドリンク、雑貨etc... 楽しいお店が大集合! 音楽の演奏も開催!

会場: 二の丸美術館~スタンドグラス美術館周辺

出店

- ・まるまじらすや(釜揚げしらす丼)
- ・Nanakuchi(おかし、あられ)
- ・永田屋(オーガニックデリカ、オーガニック菓子)
- ・さじかげん(季節の手づくりジャム)
- ・jean scones(スコーン焼き菓子)
- ・Bn-base(ブッダナッツアレンジメント)
- ・花屋ゴフラーワークス(観葉植物、多肉植物)
- ・komorebi(流木オブジェ、真鍮のアクセサリー)
- ・AtelierToMcat(スタンドグラスワークショップ)
- ・どこにもない家&Ivy Pottery(古本、陶器)
- ・hari-to-ito(布小物、大人服、わんこ服、雑貨)
- ・菓子工房ぶどうの小枝(焼き菓子)
- ・coffeecalmly(コーヒー、レモネード)
- ・COJEM(エプロン、ハンカチ)

家族でお得に美術館♪

二の丸美術館とスタンドグラス美術館を両方お得に楽しもう!

通常両館1,000円(一般)のところ、**720円**で入館できます!

下記の割引チケットを切って、二の丸美術館・スタンドグラス美術館窓口にお持ち下さい。

期間 10月8日(土)~12月4日(日)の開館日
対象 家族でご来館の方、5名まで割引可能 ※中学生以下は無料です

表記はすべて税込価格です

セットで 二の丸美術館 スタンドグラス美術館 720円チケット

※他の割引券との併用はできません。 ※割引券1枚につき5名割引可能

期間 2022年10月8日(土)~12月4日(日)まで